

ナショナルバイオリソースプロジェクト(メダカ)運営委員会(第2回)議事要旨

開催日:平成20年1月28日(金)15:00~17:00

開催場所:東京大学大学院理学研究科 理学部2号館 第2講義室(223号室)

出席者:山下委員長(北海道大学)、長濱委員、上野委員、高田委員(基生研)、

酒泉委員(新潟大学)、石川委員(放医研)、岡本委員(理研)、三谷委員、武田委員(東大)、山崎委員(遺伝研)、
谷口委員(京大)

列席者:野島専門官、竹内係員(文部科学省)

成瀬准教授(基生研)

神谷係長(国際研究協力課)

吉原 事務局長(NBRP事務局長)

1. 開催にあたって山下運営委員会委員長の挨拶の後、中核機関の代表として長濱教授から挨拶があった。

2. 報告事項

1) リソースの移行状況について

基礎生物学研究所・成瀬准教授からリソースの移行状況について報告があった。

2) 活動報告について

・それぞれの説明資料に基づき、成瀬准教授、酒泉教授、石川教授から報告があった。

3) 予算執行状況について

・成瀬准教授から予算事項状況について説明があった。

当初の予定どおり人の雇用ができなかったため、人件費を設備備品費に変更し蛍光顕微鏡を購入する予定である旨報告があった。

・酒泉教授から予算事項状況について説明があった。

・石川教授から予算事項状況について説明があった。

4) 関連プログラムの実施状況について

成瀬准教授から技術基盤整備事業に関する実施状況について説明があった。

5) メダカブックの出版進捗状況について

成瀬准教授から出版状況について説明があった。

6) NIBB Conference の準備状況について

成瀬准教授から NIBB Conference の準備状況について報告があった。

7) 平成20年度の予算配分について

長濱教授から平成20年度のナショナルバイオリソースプロジェクト(メダカ)の予算額が決まった旨報告があった。20年度の執行計画については今後関係者で詰めて行く旨説明があった。

8) その他

長濱教授から、今年度中には終了予定であるが、まだ名古屋大学からすべてのリソースの移転が終了しておらず、もう少し時間がかかる見込みであるが、リソースの配布については支障をきたしていない旨報告があった。

成瀬准教授から、次回の運営委員会はテレビ会議を予定しているが、今後は基礎生物研究所で開催するとの発言があった。

委員長から、運営等に係る重要な審議事項がある場合には委員が集まり、報告事項だけの場合にはテレビ会議でもよいのではないかという意見が出された。

3. 審議事項

1) 平成20年以降の中核機関代表について

長濱教授から基礎生物学研究所が第 2 期ナショナルバイオリソースプロジェクト(メダカ)の中核機関を引き受けた経緯の説明があり、現中核機関の研究代表者の長濱教授が定年退職後の平成 20 年度以降も基礎生物学研究所が中核機関となることについて発議され承認された。また、長濱教授の後任の中核機関代表について成瀬准教授が推薦され承認された。

4. その他

文部科学省竹内氏から引き続きオールジャパン体制で支援願いたい旨、学会等でメダカリソースの宣伝普及に努めていただき、メダカリソースの質を高め、日本の戦略的なリソースとして盛り上げてほしい旨、謝辞の表記については明確化するよう検討している旨、平成 23 年度以降は文部科学省として支援していくことは難しいので、コミュニティー全体でプロジェクトがうまくいくように考えていただきたいとの発言があった。